

江津市過疎地域持続的発展計画（令和8年度～令和12年度）パブリックコメント
 実施期間 令和7年12月26日～令和8年1月26日

頂いたご意見等	市の回答	計画内容の修正等
<p>3産業の振興 ①農林水産業の振興 ア農・畜産業及び10集落の整備に対する意見</p> <p>鳥獣害による圃場・住居廻りなどの荒廃は、意欲をもって住み続けようとする意欲を削ぎ、集落の維持に多大な影響を及ぼします。当地では平成26年より構成員が協力して圃場や住居など集落全体を囲む防止柵約2kmで安定した営みを継続していましたが、近年、柵の劣化更新・延長など多発しています。集落の存続・維持には里山空間の整備維持が重要で、中山間地を守り住み続けるためには取り組む団体・地域への防止柵設置や維持管理支援など、営農・豊かな里山景観づくりや高齢者支援など持続可能な集落維持・多面的な地域づくりの基本となるもので、長期スパンでの対応が交流人口・関係人口創出や子・孫世代への継承につながるものと考えます。</p> <p>また、有福温泉街に隣接する当地は”癒しの湯”とともに”癒しの空間”としての豊かな自然・景観に寄与するものと考えて取り組んでいます。</p>	<p>意見に対する市の回答</p> <p>ご意見のとおり、鳥獣害による農地や生活環境の荒廃は、営農意欲の低下や集落機能の弱体化につながる重要な問題です。中山間地域においては、地域ぐるみでの防護柵の整備や管理が、営農の継続や景観形成、安全な生活環境の確保に大きく寄与しており、こうした取組によって形成される良好な農村環境が、交流人口や関係人口の創出にもつながるものと認識しています。</p> <p>また、ご指摘のとおり、近接する有福温泉にとっても、周辺の自然環境や里山景観は“癒しの空間”としての魅力向上に資する重要な要素であり、地域資源として大切にしていきたいと考えています。</p>	<p>頂いたご意見を含む計画内容となっていますので、修正は行いません。</p>
<p>3産業の振興 ②商工業の振興 イ企業の誘致に対する意見</p> <p>飲食に関して、店の選択肢が少なすぎる。工場や事業所の誘致も大切とは思いますが、全国的な飲食店やファストフード店をもっと市が誘致してもいいのではないのでしょうか。雇用も生まれるし、若い人も遊びやすくなると思うのです。商売なので江津での出店は難しいかもしれないが、そこは頑張ってもらいたいです。</p>	<p>意見に対する市の回答</p> <p>市においては、飲食店を含む個性的な商業がまちの活力を高めるといふ考えのもと、新規出店支援などの商業振興に努めています。市場性や採算性などを重視する全国チェーンの出店について、市が関与できる機会は限られますが、民間企業の出店意欲が高まるような魅力的なまちづくりに今後も努めます。</p>	<p>頂いたご意見を含む計画内容となっていますので、修正は行いません。</p>
<p>3産業の振興 ②商工業の振興 オ観光及びレクリエーションに対する意見</p> <p>集落統断する湯路川・湯谷川がT字で合流し、そのバックウォーターによる市道琴平線道路上への越流浸水被災が頻発しています。このため、越流水の落水還流対策が、ご高齢者の多い沿道住民にとって安心して住み続けられることに加え、来訪者にとっても安全安心の確保が必須です。</p> <p>また、公衆浴場（御前湯他）の老朽化に伴う改修事業では、来訪入湯客への影響低減を図るための、代替入浴施設設置が必要と考えられます。</p>	<p>意見に対する市の回答</p> <p>令和2年度に策定された「有福温泉活性化計画」に記載のとおり、湯路川の氾濫した雨水を速やかに戻す対策や立木の流入防止対策など、街なみ環境整備事業と併せ検討していきます。</p> <p>有福温泉公衆浴場については、昭和4年に完成した御前湯の老朽化が最も懸念されます。一方で公衆浴場の中で最も大きな施設であり、改修によって休業した場合には大きな影響が生じます。有福温泉公衆浴場整備改修事業の検討にあたっては、ご指摘いただいた代替機能の確保についても十分に考慮する必要があると考えています。</p>	<p>頂いたご意見を含む計画内容となっていますので、修正は行いません。</p>
<p>5交通施設の整備、交通手段の確保 ③交通確保対策に対する意見</p> <p>交通（移動手段）確保対策のうち、高齢者等による目的地までの”ラスト0.5マイル”対策や生活バスの運休祝祭日等の休運行回避対策など移動手段の多面的機能化が望まれます。</p>	<p>意見に対する市の回答</p> <p>利用者のニーズに沿った公共交通体系の構築については、次期地域公共交通計画（R10～）の策定において主要なテーマの一つとして検討していきます。</p>	<p>頂いたご意見を含む計画内容となっていますので、修正は行いません。</p>
<p>6生活環境の整備 ⑤消防・救急・防災施設等の整備に対する意見</p> <p>消防団員の確保困難下でのふるさと団員による充足策（実稼働団員不居住）では、発災時等の支援体制、自主防災組織の高齢化対応・地区防災計画作成への支援や防災活動の練度向上など支援充実が望まれます。</p> <p>旧有福温泉小学校屋内運動場等は、指定避難所兼指定緊急避難場所、またドクターヘリ（防災ヘリ）発着地点として設けられていますが、当該地に避難車両や緊急自動車などが出入りする道路は狭隘かつ急坂であり市道・私道で構築されています。また、敷地内入口部は狭隘のうえ、老朽化が著しい旧教室棟（木造2階建）があり、腐朽も進み崩落/倒壊が起きることが想定される場所です。東南海トラフ地震など大規模災害が想定される事象も懸念されます。早期のリスク対応が必須です。</p>	<p>意見に対する市の回答</p> <p>人口減少、高齢化に伴う消防団員の確保は年々難しくなってきました。ふるさと団員や機能別団員制度の導入等、団員減少を補うための取り組みや、導入に伴う自主防災組織の充実に向け、今後検討していきます。</p> <p>本施設につきましては、ご指摘いただいた道路や老朽化の問題があると認識しています。また、本施設だけではなく、市内の多くの施設が同様の課題を持っているのが現状です。今後も施設管理者や地元住民の皆様と協議しながら避難所の安全安心の確保を目指します。</p>	<p>頂いたご意見を含む計画内容となっていますので、修正は行いません。</p>
<p>7子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 ④地域福祉、⑤健康づくりに対する意見</p> <p>少子高齢化による人口減・趨勢の中で高齢者福祉ならびに健康づくりは当地にとっても極めて重要で、独居高齢者宅増加などに対応したミニサロン化による交流の場の設定として”地域介護予防活動支援事業”は小集落にとって活動の励みとなります。コメンでの活動（町域全域）とすみ分け（小規模）し、移動手段・交流範囲などを勘案して今後とも高齢者ニーズの積極的に対応する活動支援が一層望まれます。</p>	<p>意見に対する市の回答</p> <p>身近な地域で介護予防に資する活動に参加できる環境づくりが重要と考えますので、引き続き、介護予防に資する地域の活動に対しては、地域介護予防活動支援事業等により支援を行っていきます。</p>	<p>頂いたご意見を含む計画内容となっていますので、修正は行いません。</p>